



2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場取引所 東 札 福

上場会社名 株式会社アドバンスクリエイト

コード番号 8798 URL <https://www.advancecreate.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 佳治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート本部長 (氏名) 岡田 俊哉 TEL 06-6204-1193

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	6,386	△26.0	△610	—	△651	—	△614	—
2023年9月期第3四半期	8,635	△2.1	△584	—	△724	—	△669	—

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 △669百万円 (—%) 2023年9月期第3四半期 △650百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	△28.01	—
2023年9月期第3四半期	△30.57	—

(注) 2024年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	10,593	3,273	30.8
2023年9月期	10,512	4,643	44.2

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 3,257百万円 2023年9月期 4,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2024年9月期	—	17.50	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	—	—	17.50	35.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2024年9月期第2四半期の配当原資には、資本剰余金が含まれております。詳細は「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,450	△7.0	200	—	100	—	70	—	3.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年9月期3Q	22,560,700株	2023年9月期	22,557,200株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	609,207株	2023年9月期	641,207株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年9月期3Q	21,933,436株	2023年9月期3Q	21,884,696株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「従業員持株会支援信託ESOP」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行 (信託口) が所有する当社株式及び「株式給付信託 (J-ESOP)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が所有する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(PV計算における再検証について)

当社は、保険代理店事業における代理店手数料売上の計上方法として、将来受け取る代理店手数料の金額を見積り、その割引現在価値合計額を売上として計上する方法 (以下「PV計算」という。) を採用しております。当社は、「収益認識に関する会計基準」が導入された2019年9月期に当該基準を早期適用してPV計算を採用し、以後、一貫して同一の方法によりPV計算を行い、売上が計上してまいりました。

今般、当社の会計監査人である桜橋監査法人より、PV計算の結果の一部について実態との乖離が見られるため、見積りの再検証が必要であるとの指摘を受けました。当社としては、PV計算の採用後、入手可能な最新の情報に基づき、一貫して同一の方法によりPV計算を行ってきたものと認識しておりますが、桜橋監査法人のご指摘を重く受け止め、見積りの妥当性を再検証することといたしました。社内での調査に加え、社外の独立した第三者である弁護士及び社外監査役に調査を依頼いたしました。

これらの調査及び再検証の作業は、本日時点で完了しておりませんが、当期業績予想の修正や当第3四半期の売上計上額の修正が必要となる事象が判明した場合には、速やかに開示いたします。